



とよおか

# 議会だより

第 14 号

平成14年 1月31日

発行/豊丘村議会 編集/議会だより編集委員会 印刷/龍共印刷(株)



中学生の模擬議会

## 12月定例会

12月定例会の様子	2~3
予算特別委員会の質疑から	4~5
一般質問の様子	6~12
あれは今どうなっているんぞら	12~13
委員会だより	14~15
「私の一言」	16
今なぜ合併か 編集後記	16

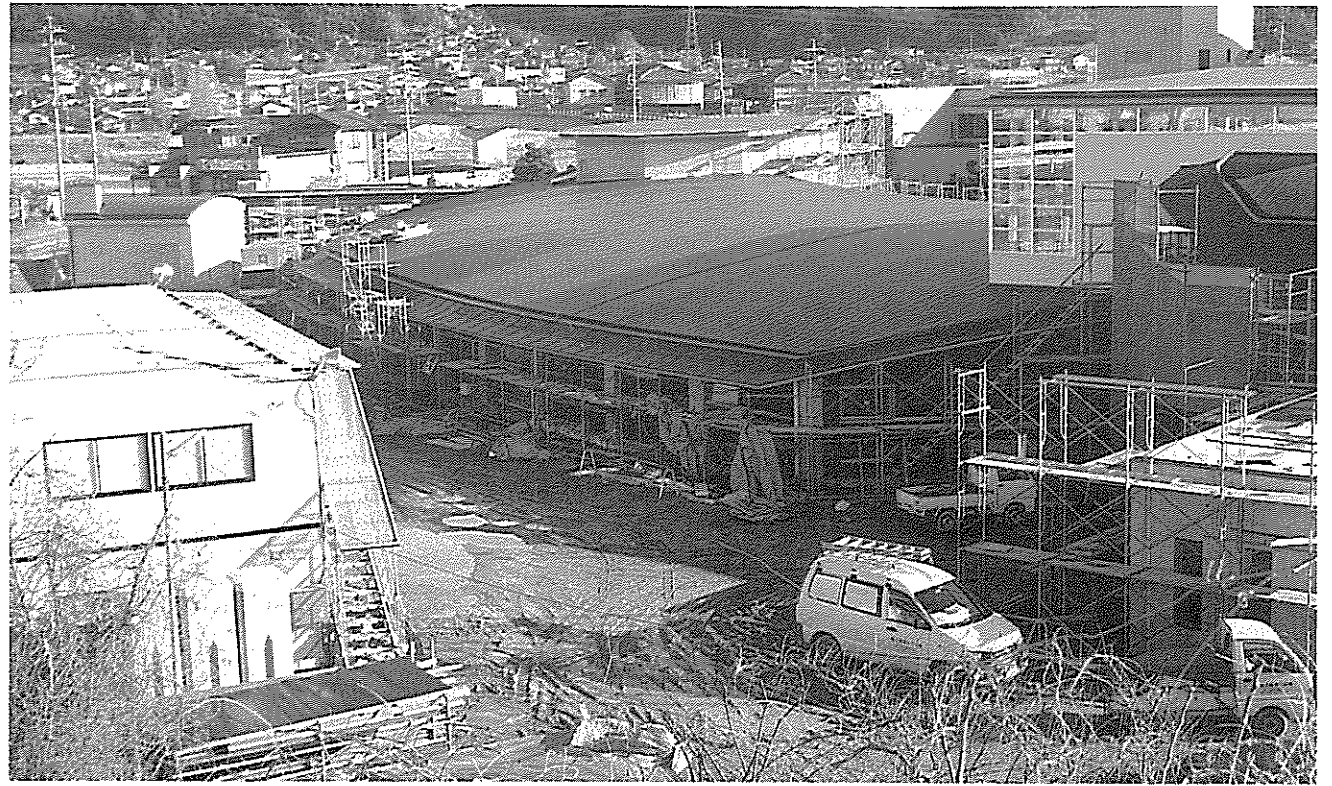


◇国民健康保険特別会計  
前年度の負担金の償還金及び還付金があり、会計整理として三十万、予備費に千五百四十六万九千円の補正があった。

◇老人保健特別会計  
十三年度の医療費が九月時点で予定より若干増えてきたため二百万円の補正がされた。前年度比で七・九六%の増となっている。

◇簡易水道特別会計  
林地区水源地の深井戸の水質汚染が問題となっているが、これ以上は放置できないため、現在の水源地の近くに新たな深井戸を掘削する。現在は四十メートルの深さと思われるが、新たな井戸は百五十メートルまで掘削する。二千三百十萬九千円の補正。

◇下水道事業特別会計  
三千百八十七万一千円の補正維持管理費の若干の増と、前年度の繰越金を予備費に充当したことによるものである。



完成間近のあさぎりの郷

## 高森町福祉福合施設「あさぎりの郷」 豊丘村負担分を追加 —— 1億4,000万円

# 十二月定例会のようす

第四回定例会が、十一日より二十一日までの会期で開催された。各補正予算、条例改正四件、陳情・請願などが審査された。今議会の主な特徴としては、課の設置条例、田村一貫道路住宅移転に関する住民監査請求をめぐる論議などがあった。なお監査委員による報告については全文が村広報に掲載されています。

### 補正予算から

#### ◇一般会計

二億五千三百三十五万七千円が追加され、総額で三十七億六千六十四万八千円となった。その主なものとしては、高森町にできる福祉福合施設の豊丘としての負担金一億四千万円が最大のもので、完成後はショールーム、デイサービスなどが豊丘分として一定使用できる。一般廃棄物処分場が林原地区に検討されているが、その土地購入費として千五百万円計上された。国は大型焼却炉建設などに経費を集中させており、処分場の建設の予算確保についてはまだ確定的とは言えず難しい面があるが、現在の処分場の境界と、工期の関係を考えれば平成十六年頃供用開始の必要があり、

そのための予算措置である。路側樹林帯整備事業費として千二百六十四万二千円が計上された。松喰虫被害が甚大であるが、特に幹線道路は倒木もあり危険性もある。これは県の事業で、堀越黒谷線の河野配水池付近から駒沢分岐点付近までの道路路側の道上幅二十五メートルを伐採する計画である。介護慰労金が社協から介護度四以上の在宅介護者に支給されているが、今回県の支給基準が変り村も同様の基準になり、介護度三以上へと変った。二十七人分二百四十三万円が補正された。県信用保証協会への預託金が七百万円計上、今までの分と合わせ二千五百二十万円になる。この四倍が融資可能となるが、今回の補正分は現在の不況もありすぐに限度いっぱい融資になってしまう。

### 条 例

◎課設置費条例の一部を改正する条例  
九月議会で否決された課の設置条例が十二月議会に再提出された。九月には環境課を廃止して建設課と産業課に吸収するというものであったが、十二月議会では環境課は残し、産業課と建設課を統合するというもので、九月議会で否決されたときの理由もほぼ受け入れた内容である。

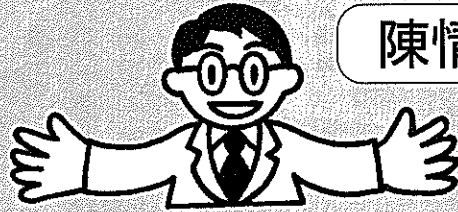
### 意 見 書

採決の結果賛成多数で可決された。◎常勤特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正  
これは竜東一貫道路住宅移転に関する住民監査請求に対する監査委員の報告に対して、村長の態度表明があり、この問題に対して村民と村政に大きな混乱を与えたという理由で、村長が十%の減給、助役と収入役が五%の減給三ヶ月とするものである。採決は賛成多数で可決された。

◎義務教育国庫負担制度の堅持に関する意見書  
◎国民が安心してかけられる医療制度の実現を求める意見書  
◎食料自給率の向上等を求める意見書

意見書  
◎国民本位の公共事業の推進と天竜川上流工事事務所の機構拡充を求める意見書  
が請願採択にもつぎ意見書を提出することになった。

### 陳 情 ・ 請 願



- ◎義務教育国庫負担制度の堅持に関する請願——採択
- ◎30人学級の早期実現、教職員定数増を求める意見書の提出について——継続審議
- ◎パルム、豊丘郵便局の間に、横断歩道の設置を——継続審議
- ◎竜東一貫道路（田村）改良工事に伴う今後の処置等に関する請願——採択
- ◎医療・社会保障の拡充を求める請願——継続審議
- ◎国民が安心してかけられる医療制度の実現を求める意見書の提出について——採択
- ◎国民本位の公共事業の推進と天竜川上流工事事務所の機構拡充を求める意見書——採択
- ◎WT〇包括交渉及び食料自給率向上等を実現する基本政策確立・予算確保を求める請願——採択

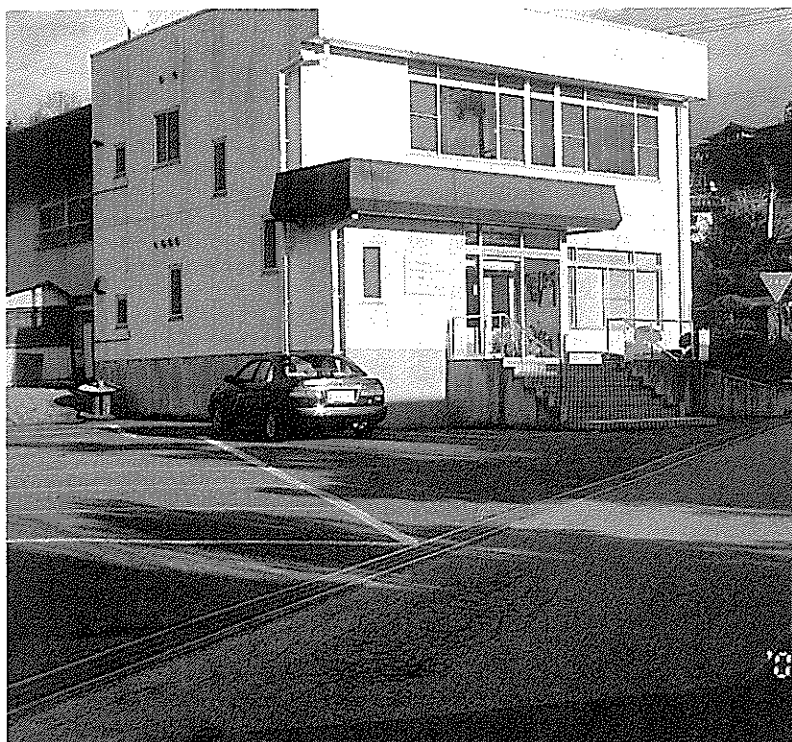


路側樹林帯整備が行われる黒谷線

# 予算特別委員会の 質疑答弁から

## そこは

## どうなっている？

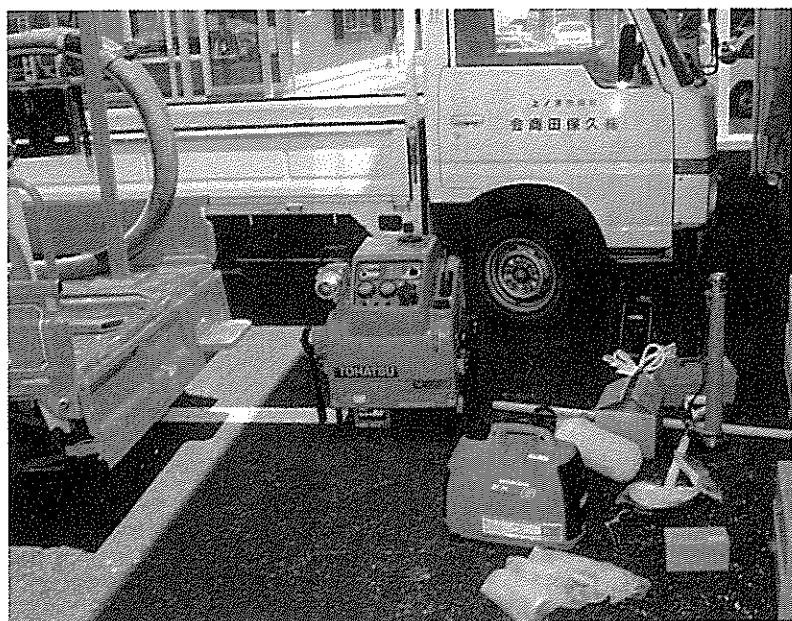


不況対策に頭の痛い商工会

**不況対策  
認識が甘くはないか**

池野議員 不況対策は年末が肝心だ村の対策は。下平議員 急遽商工審議会が開かれたと聞くが詳しい説明を。林議員 利子補給だけでなく償還元金の繰延べを希望する企業が多い。村は緊急対応できる体制を持つべきだ。菅沼議員 深刻な不況だが村は実態把握しているか。認識が甘くはないか。

福沢課長 今までの不況は企業によって異なり良い企業もあったが今回はおしなべて不況、利子補給、若手経営者の年令引上げの要望もあった。商工制度資金の利子補給七〇万円と県信用保証協会の預託金七〇〇万円を盛り込んだ。預託金はその四倍の借入れができるので総額一億八〇万円の借入れ枠となる。村長 若手経営者の年令引上げは検討して行きたい。不況対策としてどのような方策があるか考慮中である。



消防ポンプの更新

### 緊急対策の地下水汲上げ 深井戸なら安全か

下平議員 林里のチッソ汚染の水源に替る深井戸の掘削で安全になるか、一五〇メートルの計画だが、途中で水が出たらどうする。

森田課長 今駐在所横のポンプをフル稼働し北村水槽から林里の配水池に入れている。故障すると対策がないために設置する。旧天竜社や喬木村等百メートル以上の深井戸は汚染が殆どない。

### 地総債廃止への対応は どう考えているか

途中で水が出て安全のため計画通り掘削したい。

筒井卓議員 消防費ポンプ等の購入四七〇万円の説明を。

丸岡課長 国は来年度から「地域総合整備事業債」の廃止を打ち出している。今年度最後のカケ込みで今後一カ年に予定していたポンプ、搭載車などの購入を盛り込んだ。

平成十三年十二月に提案された補正予算は、総額二億五三〇〇万円、主なものは「あさぎりの郷」の負担分一億四千万円、一般廃棄物処分場土地購入費、不況対策、松くい虫対策等である。

### 県が介護慰労金を廃止 したら村はどうする

唐沢議員 二四〇万円追加になった理由は何か。来年度より県は廃止するとしているが村はどうするつもりか。村長 充分な家庭への援助が今のところできていないので、ほかにかわる方法か制度を検討して方針を出したい。唐沢議員 介護保険は不十分な面がある。制度の充実するまで続けていくことを希望する。

### 「あさぎりの郷」の利 用はどのようになるか

筒井卓議員 高森町の複合施設に一億四千万円支払うが利用の面はどうなるのか。毛涯課長 ショートステイとデイスターサービスは対等に利用できる。今後在介センターが運営に当たることになる。



処分場予定地

### 処分場事業認可の見通しは

鹿角議員 処分場の土地購入費と補償金があるが、土地購入しても事業認可の見通しはあるのか。掘立の処分場はいつまで埋立てができるのか。村長 一月国会の第二次補正に

入れた計画で要望しているがむずかしいことも考えられる。一年位先になるかも知れないが、地権者の同意を頂いたので三月迄には執行したい。工事については総額七億円、補助二億円程度の見込みなので採択にならなくてもやらなくてはならないと考えている。

### 松くい虫被害と緊急雇用対策 交付金事業は

池野議員 国の緊急雇用創出交付金の使途はどうなっている。片桐議員 どのような経過で決めたか。

村長 全額バス路線の松くい被害木の刈払いに充てた。

毛涯課長 教育福祉の面での雇用創出もあるので「はつらつ」の管理人の費用の要望した経過もある。

奥山議員 関連で路側帯整備事業があるが松の伐倒後の植栽木は指定するか。

福沢課長 広葉樹は残すが松は切りたい。景観にも配慮して行きたい。

北沢議員 学校林の被害も大きい。樹種転換を率先して行ったかどうか。

村長 考えている。

片桐議員 松くい被害対策補助金五〇万円の使途は。

福沢課長 枯木が人家に被害を与えぬように伐採する。但し山の所有者が異なる場合で二分の一補助。十六年三月迄の申告分。



# 一般

# 質

# 問

の動行を正しく見定めながら行政執行にまた計画に当たる。役場跡地利用計画については長期振興計画と整合性を持たせつつ切り離した形で方針を出して行きたい。

質問 竜東一貫道路の開設に伴い非常に大きな投資をしております。一貫道路の先線ですがこれは三遠南信自動車道のアクセス道路として河野山吹間の橋を

架けなくては、この道路が活きてこないと思います。なお橋を架ける事により河野地区の工業団地その他豊丘村に誘致できると考えますが。

質問 第四次振興計画が平成十五年度からはじまるわけですが、国、県の事業廃止及び縮小の財政計画、構造改革の焦点の一つで地方交付税制度の見直し、地

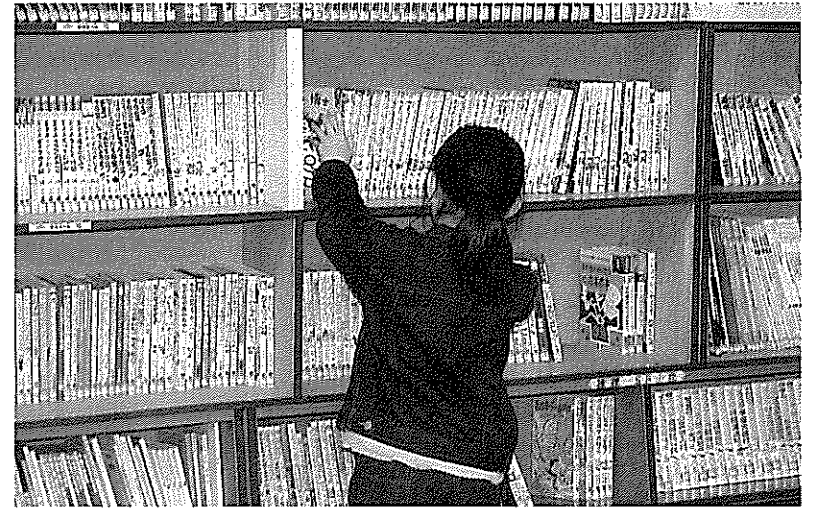
方債償還の交付税割合を現行の半額にする、地域総合整備事業債の見直し等地方に対して非常に厳しい内容であります。旧役場跡地利用計画、河野山吹間の

村長 天竜川架橋の問題については竜東の発展に必ずなくてはならないものと感じております。高森町の町長さん自ら一生懸命取り組みからと言うご意見を頂いております。

村長 第四次の振興計画が十五年度からはじまるということですが、取組中であるわけでございます。こうした財政下であり、あまり無理をしないように、人づくりを中心時代に合った理解で国

## 質 旧役場跡地の取組み 答 振興計画とは切り離した形で

鹿角 鉄 男



整備がのぞまれる村の図書館

## 質 地総債廃止で、文化施設事業は 答 有利な交付税措置を検討中

田 中 實

質問 国、地方の借金が六六六兆円に達し、有利な起債と言われた地域総合整備事業債が、十四年度より廃止となります。下

になつています。その責任は、行政に原因が有ったのか、土地の買収が出来ずにルートが決まらずに工事がストップしたのか。十年前に引き続いて工事が、松川インターへのアクセスが完成していれば、中段地帯の状況は、一変していたのではないかと、非常に残念に思います。



悩ましい松くい虫被害防除

## 質 松くい虫防除対策について 答 樹種転換事業も取入れて

久保田 博 人

質問 村では平成五年から松くい虫防除対策に四億円もの費用を使い、その三割は村費で賄って伐倒駆除をやってきました。しかし減るところが拡大し続けています。十四年度の空中防除は計画どおり実施するのか、空中防除では駆除はむずかしいと思いがいかか。

村長 伐倒燻蒸よりも空中防除の方が費用が安く済む。伐倒駆除と二本立てでやりたい。国では空中防除の予算は縮小しておりますが今見直しのようでありまして林務部でも豊丘、喬木について心配していただいております。信濃幹線から広域農道までの間の防止ベルト地帯へ樹種転換事業を取り入れる計画になっております。効果的な事業だと思

旧役場庁舎跡地

# 一

# 般

# 質

# 問

## 質 BSE(狂牛病)被害対策を万全に 資金対策はJAの対応をみて検討

唐澤 啓 六

質問 ①BSE発生と対策遅れの責任についての認識は。

②BSE発生以後、肉用牛の価格は大幅に下落し、経営は極めて深刻となり、生産農家への支援策が必要である。

現行の融資制度は返済期間が一年と短かく、三年以上の対応策を検討すべきと考えるが。

村長 ①WTOの勧告に対し、中途半端な対応をしてきた国の責任である。

②当面の対策として、一ヶ月以上の出荷遅れに対し一頭一万円補助をする。融資制度についても返済が一年では無理であり、

JAでも三年程度の対策を検討しているの、村でも利子補給の検討をしたい。

介護保険の改善を

質問 ①保険料の軽減対策として、現行の五段階制を六段階にし、低所得者層の負担比率を引

下げるべきと考えるが。

②十四年一月よりショートステイの利用限度が訪問通所系サービスの利用限度額に一本化されるが、現行限度額のままで一本化であるため、これまでよりサービスを制限せざるを得ないケースが生ずる。限度オーバーしても現行の利用料負担を同等で利

用できる対策を講ずるべきと考えるが。

村長 ①十四年度までは現行の五段階制でいき

たいが、十五年

度からの計画を

検討する中で意

見を聞きたい。

②制度発足当初

の三年間が経過

する時点で、制

度がどのように

改善されるのか、

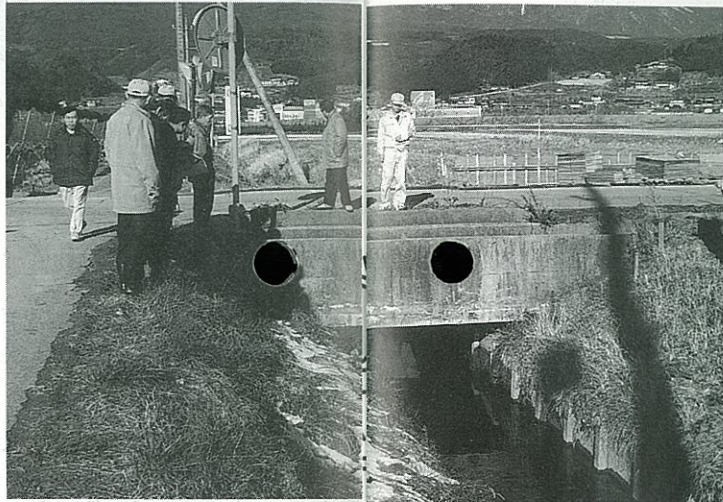
必要な単独サー

ビスは、その財

源は、現場の意

見を聞く中で研

究していく。



竜東一貫道路八王子交差点

## 質 橋の下に沈砂池をつくるか 架橋への取り組みで解決

奥山 義 臣

質問 竜東一貫道路八王子交差点(仮称)北側の排水路についてお聞きします。

設計図で見ますと、交差点横の橋の下が舟底型になっており

ますが、このまゝ、工事を進められるのかどうか。

次にこの排水路工事は将来どう進められるのか。上流部だけの改良工事では、大雨の時に災害の発生が心配されます。

質問 竜東一貫道路先の国道一五三号へ通ずる橋への取り組みとか、橋への取り付道路工事等の進め方等に関連して排水路工事は進められるべきだと思いますが、その見通しはどうでしょうか。知事のお考えが前向きでない事情はあると思いますが、この竜東一貫道は、一五三号への橋をもって完了するというのが当初からの目標であります。又県道つけ

替えの要望についても、

①鉄道と県道が立体交差できる位置であること。

②県道改良工事が出来るように人家の少ない場所(現状密集地)等の条件を考えて高森町と、建設事務所との協議の中で決定されていきます。

村長 橋の下の舟底型はそのまま、上流部へ沈砂池を設ける。橋の下の幅を広めることで流量

確保を計りたい。それより下流については架橋への取り組みで改良するのが良いと思う。

要望 架橋への取り組みは、県の事業としてお願いすることを当面の基本姿勢としてほしい。

橋の下の部分は、水の流れる方向を水平方向から上下方向へ変える設計はやめて、スムーズに流れる改良にしてほしい。

質問 現在各地域で説明会中の第四次総合振興計画は村の十年の長期にわたる基本となるものである。移り変わりの激しい世の中で十年は非常に長いスパン。各地域への説明会は一月末までのスケジュールで、地域ごとに温度差があるようだが、現時点での状況はどうか。全体の策定委員会は十一月中旬までの締め切りだったがまだ説明会の日程も終了していない時期での締め切りは不十分ではないか。全体の策定委員会はどうか。村長 現在のところ各部落で開

催したところが四十七部落で出席は七百五十七人、団体は十団体三百四人、まだこれからの地域はできるだけ多くの方と話し合いができる様にしたい。住民公募については十一月締め切りは二回目の募集で二人あった。これとは別に意欲のある方がいれば受入れ体制もとる。

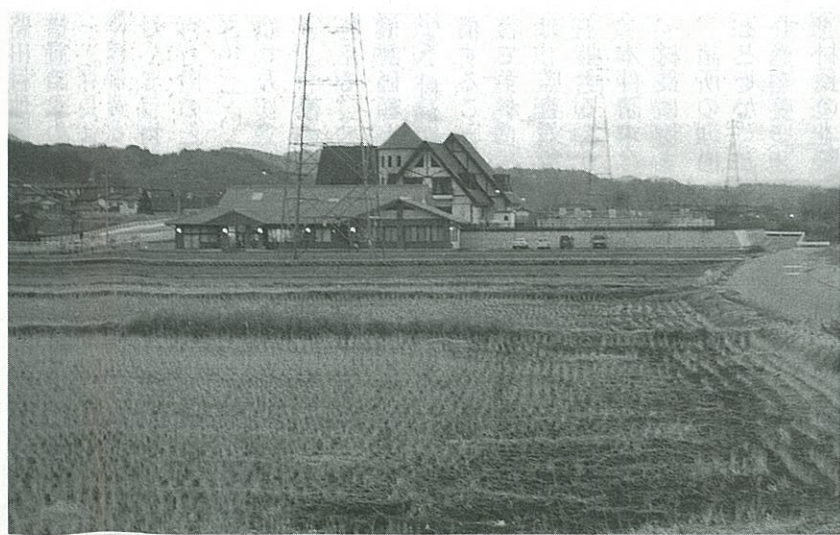
選考基準は決めてないが、ご提案のワーキンググループなども含めこれからの課題としたい。

水源保護条例を

質問 豊丘村の水源は地下水からの取水がほとんどで約九十五%、地下水汚染が進む中でダム

ばかり前提とした対策でなく地下水の保護条例の様なものが必要では。豊丘村全体の水脈検査も今の技術なら簡単に出来るはずなのでぜひ調査を。

村長 窒素の施肥基準の検討などを県の機関や農協の関係機関などをお願いしていく。大切な地下水源は大事にしたいが、郷土沢ダムの早期着工出来るように進めていく。



深井戸掘削予定地付近

## 質 住民参加の振興計画を 答 これからの課題

前沢 光 昭

質問 現在各地域で説明会中の第四次総合振興計画は村の十年の長期にわたる基本となるものである。移り変わりの激しい世の中で十年は非常に長いスパン。各地域への説明会は一月末までのスケジュールで、地域ごとに温度差があるようだが、現時点での状況はどうか。全体の策定委員会は十一月中旬までの締め切りだったがまだ説明会の日程も終了していない時期での締め切りは不十分ではないか。全体の策定委員会はどうか。村長 現在のところ各部落で開

催したところが四十七部落で出席は七百五十七人、団体は十団体三百四人、まだこれからの地域はできるだけ多くの方と話し合いができる様にしたい。住民公募については十一月締め切りは二回目の募集で二人あった。これとは別に意欲のある方がいれば受入れ体制もとる。

選考基準は決めてないが、ご提案のワーキンググループなども含めこれからの課題としたい。

水源保護条例を

質問 豊丘村の水源は地下水からの取水がほとんどで約九十五%、地下水汚染が進む中でダム

# 追跡

## あの件は、その後 どうなっているんだな?!

### レポートⅢ



稲荷果樹団地

### 河野工業団地 予定地への 食肉加工施設進出計画

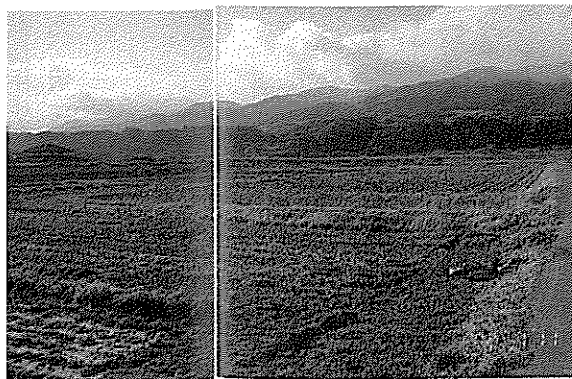
河野地区県営工業団地予定地への、株式会社長野県食肉公社が計画している畜産物処理加工施設の進展状況はどうなっているのでしょうか？……

昨年三月に株式会社長野県食肉公社から豊丘村に工場立地の話が正式にあり、以来、県営工業団地造成推進委員会に検討をお願いして、委員全員での進出予定企業の説明を受け何回かの

### 介護療養型医療施設計画 稲荷果樹団地 総合的な土地有効活用は?

考慮し区域の端から詰めていく。

④県営工業団地構想は、架橋問題や経済の好転を展望し継続して運動をすすめることを確認し、昨年十一月食肉処理施設建設準備委員会を発足（河野区3・新田1・農業委員2・議員2・J）



食肉加工施設誘致予定地

林原稲荷果樹団地への進出が予定されていた、介護療養型医療施設の建設計画はどうなったのでしょうか？

当初計画では、百床の病院と医師住宅・看護婦寮からなり、医師が常駐し職員五十名規模で豊丘村での雇用の創出、地元業者への優先発注による経済効果も見込まれた。

上伊那・下伊那地区の候補地の中で立地条件や景観も一番だと名古屋市の医療法人喜千会・理事長酒井潔氏から協力要請が豊丘村に寄せられたのが平成十二年四月でした。

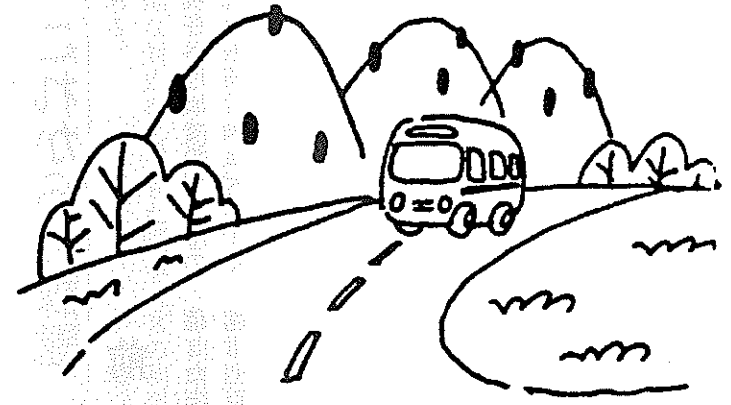
稲荷果樹団地の地権者は、後継者難等とも重なって全面的な協力度制で農業振興地域の指定解除を村長に要請、土地の有効活用に大きな期待を寄せた。

ところが、昨年十一月、県より七十三床の割当が内示され、この規模での介護保険関連の入所施設では安定した営業状態を維持出来ず、取引銀行との融資も不可能として、建設を断念した旨を正式に伝えて来ました。

村長からの「来村し、行政・地権者等への経過説明を」の要請に、「私が加害的な立場にはなくむしろ被害を被った立場に近いのでその必要は全くない」と拒否。こんな無責任な経営者では、かりに計画が実現したとしても村の振興策になり得たか疑問だ。

村内一の景観と立地条件をもつ稲荷果樹団地……総合的な土地の有効活用のため、行政側の積極的な対応を期待する村民の要望が強く寄せられています。

# 一般質問



### 質 一貫道監査請求への対処方針は 答 責任は給与を減額しお詫びする

下平豊久

質問 竜東一貫道路田村地区の開設事業に関する措置請求の監査請求の要旨は、一、村長は、土地・家屋等の物件補償費として三人の地権者に対して、物件補償評価額四千八百万円のところ八千八百万円を支払っている。この額は著しく高額であり、地権者間の公平を欠き、今後の事業執行に悪影響を与える。

二、村長は物件補償評価額との差額である四十万円を、村が被った損害額として賠償することを請求する。との内容ですが。

その監査の結果は、監査対象事項は、請求人の主張するよう不適當なもので、本件請求は理由がある。なお、村長に対する勧告については、諸所の理由でおこなわないこととした。と結論づけられています。

そこで、第一に、村長の本監査結果の基本的な受け止め。第二に、再発の防止策と今後の行政対応について。第三に、村民への対応と具体的な対処方針について質問する。

村長 行政を執行する最高責任者として心からお詫びする。資産売買は、当事者間の合意による双務契約であり、開通後の経済効果・利便性など思うとき、今回の解決方法が精一杯と信ずる。

再発防止と今後の行政対応は、相手の立場にたって考え、大事なことは文書で取交す事を徹底する。

村民への対応は、村の広報へお詫びを掲載し、村長としての責任は給与の減額を再開日に提案致したい。

総務

議会の責任と議員の自戒

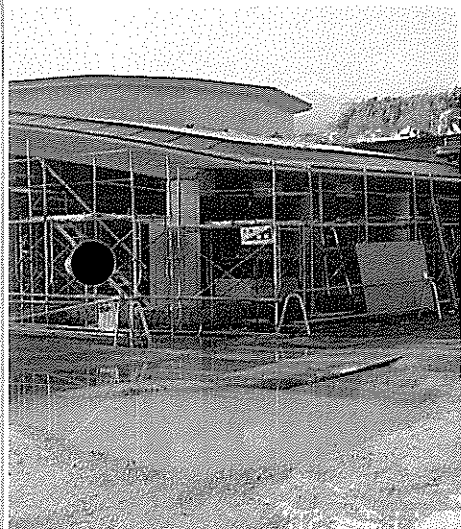
国も地方も財政が危機的な状況を迎える中で、「交付税措置のある有利な起債」の代表格である「地域総合整備事業債」が廃止同然の措置がとられることになりました。これまで地方自治体の単独事業に大きく貢献してきましたが、一方では市町村の財政力に見合わない大型事業の実施を可能にしたため、結果として財政圧迫の要因になっていくことが主な理由です。地方交付税の減額も含め心配が徐々に現実となり、こうした中でよりよい住民サービスにつとめるため、行財政運営への厳しい対応が求められています。

今回総務委員会では、条例改正や請願等五件の付託事項を審議しました。中でも、九月議会では否決とされ内容を一部変更して提出された課設置条例の一部改正案、住民監査請求に関連した再発防止のための請願については多くの議論がされ、その中では議員の責任を考える意見も交わされました。監査結果は村長の措置を不相当と厳しく結論付けていますが、議会の責任はどうかという議論です。

今回総務委員会では、条例改正や請願等五件の付託事項を審議しました。中でも、九月議会では否決とされ内容を一部変更して提出された課設置条例の一部改正案、住民監査請求に関連した再発防止のための請願については多くの議論がされ、その中では議員の責任を考える意見も交わされました。監査結果は村長の措置を不相当と厳しく結論付けていますが、議会の責任はどうかという議論です。

総務委員長 筒井卓徳

だより



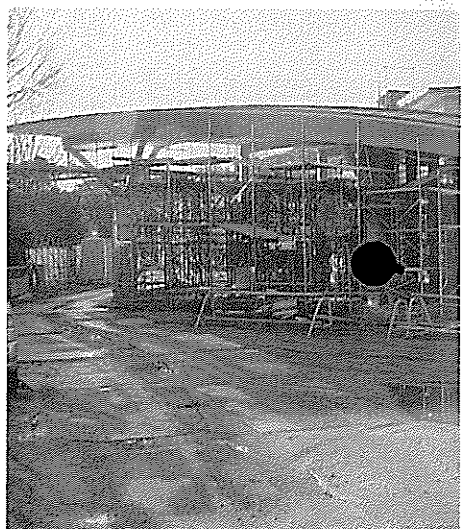
郷の

下伊那厚生病院北側に建設中の高森町・豊丘村の一部共有施設、福祉複合施設の名前を公募二百三十の中から、建設委員会で検討投票の結果、天竜の朝霧の中にあり、霧も日が上って来れば晴れるという事で、あさぎりの郷と命名される。病院の隣接地にある高齢者の介護施設は、理想的場所であり、豊丘村民の利用施設として目的が果たせる事を期待したい。

ショートステイ、重度デイサービスステイ分として、一億四千万負担。特養四月八日、ショートステイ四月十五日、特別ショートステイ五月七日、デイサービス四月八日、オープン予定。



委員会



社会

建設が進むあさぎりの郷

に、近代的処分場設置が地元林原木門地区代表者間で合意。しかしながら補助事業として予算付が出来るか、今後の大きな課題となる。面積約四万平方メートル。水道本掘削が決まる。水道水の汚染が進む中、社会委員会として、新井戸の掘削を積極的に進める様方向を決めてきたが、林里天竜川に近い付近

に、さく井深度百五十m、さく井口四十五cmの深井戸を専門家の水源地探索の内容を検討、位置を決める。郷土沢ダム、日向山ダムが未知数の中で、井戸水による上水の確保を進める。

社会委員長 福澤幸雄

経済建設

不況に対する現状の支援対策

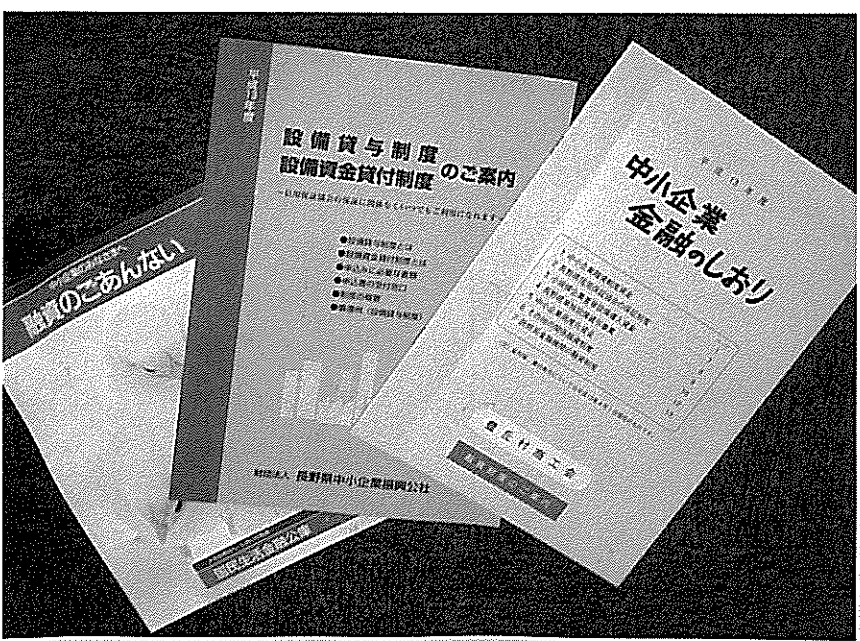
国・県の財政改革の痛みが私たちの足元まで押し寄せて来ました。「村内企業の現状は」  
\*製造業・受注が少くない  
\*家具製造・取引先が悪い  
\*食品製造・従業員をパートに  
\*建設業・土木昨年二十%減  
\*大工・前年より減来年が心配  
\*石材・材料は輸入単価が高い  
\*スーパー・一人の客の買い物が少ない等、切実な声をお聞きしました。「支援対策として」

補給一% (商工会へ)  
一、商工振興資金利率改定  
\*小口事業・貸付二〇〇万円 利率年二・三  
\*運転資金・貸付五〇〇万円 期間六〇か月 利率年二・六  
\*設備資金・貸付一〇〇〇万円 期間八四か月 利率年二・六  
\*若手経営者資金「商工会より年齢五〇才迄の引上げの要求がありましたが現在不況対策を重点的に考えたい」  
貸付一〇〇〇万円 期間百二〇か月 利率年二・

六% (利子補給五年間は二・一%で自己負担 〇・五%となります)  
\*不況対策資金貸付一〇〇〇万円 期間六〇か月 利率年二% (利子補給五年間一・六%自己負担〇・四%となります)  
償還方法、保証人、担保等の条件がそれぞれついており、細部につきましては役場産業建設課にお問い合わせ下さい。

経済建設委員長

鹿角鉄男



不況脱出の足掛りとなってほしい





国においても男女共同参画推進本部、県では男女共同参画課、そして市町村においても男女共同参画コミニケーターが設置されている。私もそのコミニケーターを県から委嘱され三年が過ぎようとしている。

### 男女共同参画社会の実現

林里一 森田節子

### 私の一言

「女性議員を増やさなければ共同参画は進みにくい。女性はもっともっと質を高め、力をつけて元氣と勇気で」と話して

女性もどしどし社会に進出し、大いに力を発揮出来る地域、村にしたいものである。



## 今、なぜ合併か

### 議会研究会から

◎はじめに

「昭和の大合併」で、豊丘村が発足して四十七年になろうとする現在、地方分権一括法が成立して「平成の大合併」が叫ば

れて来た。

議会では、合併を前提とせず研究しようと県が策定した「地域の明日をともにみつめて(市町村合併推進要綱)」の勉強会、

地方事務所総務課長他を講師に「市町村合併をとりまく情勢等について」の研究会の開催、総務委員会の合併先進地視察、一般質問での合併研究会設置の提案等がされて来た。

また、村には助役をキャップとする係長による「合併研究会」の発足、広域連合では各市町村助役による「変革期における市町村の在り方研究会」が発足して合併論議が本格化する情勢になって来たが、まだ情報提供のための資料づくりの段階にある。

◎合併推進の背景には  
・住民ニーズの広域化・高度化への体制づくり。  
・地方分権の推進に伴い、自己決定、自己責任のもてる行政能力の向上。  
・少子・高齢化が更に進行する。きびしい財政状況で効率的な行財政運営が必要。  
・身近には交付税削減減例もあり財政危機がせまってきた。

◎飯伊の課題では  
・人口が将来推移で平成三十七年までに二万七千余人が減少する。(松川十高森人口に匹敵)  
・将来も少子・高齢化が進む。  
・住民ニーズの広域化・高度化が求められる中、長野県は全国二位の市町村数があり、下伊那は小規模町村が多く、合

併の必要性が強調されても、地理的条件も加わり合併しにくい状況にある。  
・数字的には大きい町村の方が行政効率が良い事は明らかである。  
例として、職員一人当たりの人口は、高森町は百六十六人であり、上村は二十五人である。豊丘は百十三人。住民一人当たりの通常の行政運営経費は、松川町では十六万九千余円であるが上村では八十六万三千余円である。豊丘は二十万九千余円である。

◎動向  
・県は具体的枠組みも示さず住民の主体的選択を求めている。  
・郡下市町村も研究会を設置しての研究に止まっている。  
・合併は相手があり首長の具体的表明はない。

◎おわりに  
合併には、町村話し合いによる「事前協議型」と住民請求による「住民発議型」がある。合併特例法は時限立法であり十七年三月までである。合併までには三十六ヶ月が必要と言われている。  
議会もいざ「合併をするか。しないか。」の選択をしなければならぬ。そのため研究準備は十二分に必要だ。

当然ここまでの行政ができるのは長い間の積み重ねがあるからだ。泰阜は二千二百人ほどの小規模町村で、大規模の自治体はこれだけのことは大変難しいだろう。  
▼中学生の模擬議会が十二月四日であった。毎年のことだが感覚の純粋さに感心する。私たち本職の議員も、住民の視線を失わないでいたいものだ。

### 編集後記

▼十二月議会直前に、泰阜村に在宅福祉に関して視察研修に行く機会があった。泰阜の在宅福祉についてはテレビで特集を組まれるなどして大変有名だが、介護保険導入後も理念は変わらず在宅介護中心でやっている。ただしそれをカバーするだけの体制もとっている。ヘルパーの人口あたりの配置も多い方である。老人医療費も無料を続けている。

